



かけはし

平成29年6月 1日

ふるさと智恵文に誇りをもつ輝く智小っ子を「地域ぐるみ」で育てましょう

自ら考え学ぶ力を身に付けた子ども

校長 川崎 直人

新緑の香る爽やかな季節となりました。

今、学校では今週末に行われる智恵文小学校運動会に向けての練習が大詰めを迎えています。今年の運動会のテーマは小中一緒に「心をひとつに」です。小中全員で心をひとつにして運動会に挑みます。是非楽しみにしてお越しください。今年こそ晴天のもとでの運動会となりますように！



さて、本校では教育目標である「21世紀を豊かな心とかしこさで生きぬく智小っ子」の実現のために、今年の重点目標を「自ら考え、学ぶ力を身に付けた子どもの育成」としました。この目標とした理由は以下の通りです。

今日、学校教育で求められている資質・能力の中で、最も重要なのは「考える」こととされています。これからの変化の激しい現代社会を生きぬくために必要な資質・能力の要素は、「何を知っているか」「知っていること・できることをどのように使うか」「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」の3点です。これらの資質・能力を身に付けるためには、「考える力」「自分で学ぶ力」の育成が求められています。自分で学んでいくために必要なものは、主体的に学ぼうとする意欲と、友達と協議して学ぼうとする姿勢、そして調べたり考えたりする技術、つまり「学ぶ力」を身に付けてい



ることです。その育成のために学校では、アクティブ・ラーニングで学ぶ授業への転換を目指しています。これらのことを踏まえて本校では上記の重点目標を設定しました。

この目標達成に向けて智恵文小学校では今年も様々な教育活動に取り組んでいきます。地域や保護者の皆様ともこれまで以上に連携を密にしてコミュニティ・スクールとしての役割を果たしていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。